



い
な
が
わ

議会

だより

第133号

平成21年(2009年)11月4日

議会の新体制を決定!	2
小・中学校に太陽光パネルを設置	4
一般質問 5人が町の考えを聞く	8
追跡 あの質問 その後は	11

議会の新体制を決定!

議長に道上 善崇
副議長に下坊 辰雄を選任

● 会派の構成 ●

(平成21年10月1日現在)

清流会

会長 西谷 八郎治
会員 福井 昌司
会員 尾川 悦子
会員 安井 和広

日本共産党議員団

団長 下坊 辰雄
会員 池上 哲男

公明党

会長 南 初男
会員 新賀 保

共栄会

会長 合田 共行
会員 石井 洋二
会員 仁部 壽夫

会派に属さない議員

福井 澄榮
道上 善崇
久保 宗一



副議長
下坊 辰雄 (6期目)
議会運営委員長、建設環境常任委員長などを歴任



議長
道上 善崇 (4期目)
監査委員、総務企画常任委員長などを歴任

就任ごあいさつ

住民の皆様には、日頃から町議会に対し格別なご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。
このたび、第346回猪名川町議会定例会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重さを痛感しております。
さて、政治や経済、社会の状況が大きく変化する中で、地方自治体を取り巻く環境も大変厳しいものがありますが、住民の皆様にとって最も近くにある地方自治体として、皆様が安心して住み、暮らせるまちづくりを進める必要があります。
このため議会としましては、皆様の声を施策に反映するなど、諸課題の解決に向け全力で取り組んでまいりたいと存じます。
今後とも、住民の皆様方の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

各委員会の 委員を紹介

◎委員長 ○副委員長
(五十音順)

常任委員会

生活文教常任委員会

◎福井 澄榮
○石井 洋二
池上 哲男
久保 宗一
西谷 八郎治
福井 昌司
南 初男

※生活部、教育委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に関する事項

総務建設常任委員会

◎合田 共行
○安井 和広
尾川 悦子
下坊 辰雄
新賀 保
仁部 壽夫
道上 善崇

※総務部、建設部、消防本部、会計課、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に関する事項並びに他の所管に属さない事項

特別委員会

新名神高速道路対策特別委員会

◎福井 昌司
○久保 宗一
石井 洋二
尾川 悦子
合田 共行
下坊 辰雄
南 初男
安井 和広

議会広報特別委員会

◎尾川 悦子
○新賀 保
池上 哲男
久保 宗一
仁部 壽夫

議会運営委員会

◎南 初男
○西谷 八郎治
合田 共行
下坊 辰雄

(平成21年9月25日現在)

議会選出の 各種委員等

◎猪名川上流広域ごみ処理施設
組合議会議員

池上哲男・合田共行
西谷八郎治

◎民生委員推薦会委員
福井澄榮

◎都市計画審議会委員
久保宗一・下坊辰雄
仁部壽夫・福井昌司
南 初男

◎青少年問題協議会委員
安井和広

「常任委員会」

議案などを専門的に、能率的に審査する常設の委員会のこと。総務建設、生活文教の2つの常任委員会があり、議員はいずれかの委員会に所属している。

「議会運営委員会」

円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般について協議し、意見調整などを図る常設の委員会のこと。

「特別委員会」

特定の事件を集中的に審査するために、必要に応じて本会議で議決されて設置される委員会のこと。

ひとくちメモ

一般会計に補正予算6億 3500万円を追加

火葬場の改修や学校の太陽光発電など

第346回 9月定例会

第346回9月定例会を9月11日から25日までの15日間開会し、21年度各会計補正予算4件をはじめ、条例改正4件、人事案件2件、決算認定9件、動産購入1件、その他1件を審議し、このうち平成20年度一般会計決算の認定など8議案を除く13議案について原案どおり可決などしたほか、健全化判断比率や猪名川の教育（点検・評価）に関する報告を受けた。

また、平成20年度一般・特別会計の決算認定8件については常任委員会に付託し継続審査とした。

なお、今回の補正予算額は、国の地域活性化経済危機対策臨時交付金等を充てる事業を中心に、火葬場の改修や小・中学校における太陽光発電システム設置事業など6億3500万円で、これにより平成21年度一般会計予算総額は92億9104万円となった。

消防サービスの高度化を図るため、宝塚市、川西市、猪名川町の区域を

2市1町の消防通信事務協議会設置

女性特有のがん検診推進事業	
検診名	対象年齢 ※
子宮頸がん検診	20歳、25歳、30歳、35歳、40歳
乳がん検診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳

※20.4.2～21.4.1の間に対象年齢に達した者

国の経済危機対策（子育て支援）の一環として予算措置されたことにより、女性特有のがん検診の受診促進を図るため、特定の年齢の人を無料にすることができると保健センター関係条例の一部を改正した。

町実施の女性ががん検診が一部無料に

火葬場の整備で積年の課題解決へ
老朽化による故障や火葬時間などこれまでの課題を解決するため、昭和54年設置の火葬炉2基を全自動に一新し、前室や収骨室を新設するなどの整備事業予算1億195万円を認めた。

節約とエコ教育の観点から太陽光パネルを設置

超えた消防通信指令事務を共同で管理・執行する協議会設置のための規約を定めた。

人命救助に「アルゴス4」を購入

倒壊建物の内部が確認できない災害現場で生存者を捜索するための画像探索機と、濃煙・暗闇における要救助者の発見に温度変化の映像で確認することができる小型赤外線カメラ「アルゴス4」（契約金額11415万4000円）の購入を認めた。

人事案件に同意

○監査委員

議員辞任に伴う監査委員の選任に同意
西谷 八郎治さん

○教育委員会委員

任期満了に伴う教育委員会委員の選任に同意
中村 清子さん

会計別の補正額

会計	増額した補正額	補正後の総額
一般会計	6億3500万円	92億9104万円
介護保険 老人保健	3932万円 275万円	14億2746万円 585万円
水道事業	2億1844万円	13億 371万円

一般会計補正予算の主な内容

火葬場改修事業	1億 195万円
太陽光発電システム設置事業	1億6400万円
日生連絡所空調機等修繕	2667万円
公園遊具改修	1739万円

宝塚市、川西市及び猪名川町消防通信指令事務協議会の設置に関する協議

消防通信の共同運用や広域化については反対するものではないが、このモデルが一つの基盤となり、国が推進しようとしている消防の広域化につながるとすれば、消防庁が作成した「消防力の整備指針」から伺えるように、消防ポンプ車の必要台数や消防職員の充足率に影響を及ぼす危険性があることから反対する。

(賛成13・反対2で可決)

討論

反対

厳しい水道事業会計は赤字決算

20年度水道事業は総収益が7億1477万円であったのに対し、総費用

国の地域活性化・公共投資臨時交付金を活用した太陽光発電システム設置事業を既設の大島小・楊津小を除く公立小・中学校8校で展開することにより、電気料金の節約と環境教育の推進に役立つ。事業費は1億6400万円。

出産育児一時金を39万円に引き上げ

関係法令の施行に伴い、本年10月1日から平成23年3月31日までの出産について、出産育児一時金等の支給を現行額から4万円引き上げる国民健康保険条例の一部を改正した。(暫定措置)

が8億3501万円かかり、差し引き1億2023万円の赤字となった同事業会計決算を全会一致で認定した。

総務建設

政権交代による予算への影響なし

9月15日、委員会を開会。付託3議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

政権交代により国の補助金・交付金が一部凍結と聞か、町への影響は。

報道等では執行停止や留保する事業があるが、現時点では県から肅々と事業を進めるよう指示を受けている。

町独自の雇用対策と町内失業率は。

国の緊急雇用に係る事業費により各事業を展開している状況であり、町独自事業は今後調査しながら検討していく。失業率はハローワークにおいても町内の詳細情報は把握できていない。

緊急雇用創出事業は

3カ年で実施するが、2年目、3年目の枠は決まっているのか。

3カ年の総枠は決まっている。遊休農地の再生や特産品の創出事業など、全体で12事業を計画している。

水道事業会計補正予算についても審査。いずれも全会一致で可決

水道事業会計決算

水道施設の耐震診断の実施方法と診断結果は。

耐震診断は平成20、21年度の2カ年で計画している。20年度は伏見台低区配水池で実施しており、今年度中に補修内容や費用などをまとめていく。また、重要な管路についても実施しており、今後耐震計画をまとめる。

火災時に消火栓を使

用しているが、水道への影響は。

消火栓を使用する際には水道と消防で連絡を密にし、使用後も水源確保などの調整を行っている。

基金の取崩収入があるが、今後の見込みは。収益的収支は経営努

力により収支を近づけていくが、資本的収入は原水負担金から毎年1億円程度を資本相当に充当していかなければならない。

（全会一致で可決）



しし肉はるさめ（特産品）と新発売のあい鴨はるさめ

新名神高速道路対策特別委員会

環境問題への対応は

9月8日、委員会を開会。新名神高速道路建設に係る次の3点について報告を受けた。

- ① 猪名川地区対策協議会の開催状況と案件
- ② 町の管理者協議
- ③ 地元における最近の取り組み状況

主な質疑は次のとおり。工事による河川への影響は。

多自然型の河川を残せるよう事業者と協議をしている。

騒音対策は。

一般の舗装より騒音の少ない高機能舗装を予定している。

工事期間中の騒音など環境問題への対応は。

今後、施工ルートが決まる中で、事業者と協議を行い、地元自治会、地区対策協議会と情報交換を行いながら取り組んでいく。

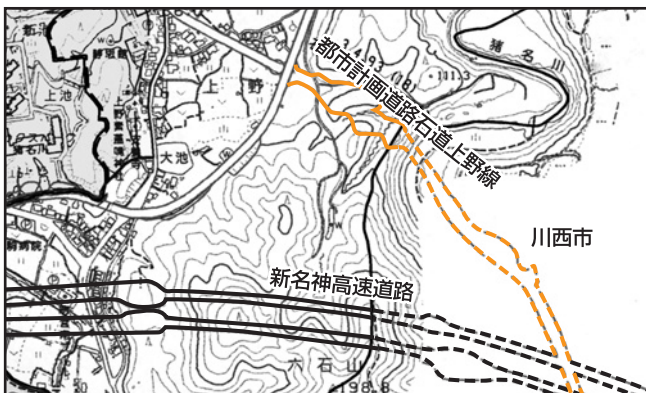
立ち退き世帯数は。

現在、町で把握しているもので、住宅47戸、

倉庫・車庫10戸である。県道や都市計画道路との整合性は。

新名神の完成に合わせて、県道の改良工事を行う。都市計画道路の石道上野線は、町単独での整備は財政的にも困難なため、川西市と協力して取り組んでいきたい。

「高機能舗装」排水機能や騒音低減機能など優れた耐久性も高い舗装のこと。



緊急経済危機対策交付金の事業選択は適切か

9月16日、委員会を開会。付託7議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

Q 火葬場の整備について、駐車場を広げることができないのか。

A 緊急の課題と考えているが、場所の選定等もあり、9月補正には予算化していない。そう遅くない時期には取り組みたい。

Q 経済危機対策交付金で事業を執行するのはいいが、備品等を購入すると今後自主財源で維持管理をしていかななくてはならない。十分考えて事業選択をしているのか。

A 本当に何が役に立つのか、後年度、負担が最も少ないのはどういう方

法かなどについて、十分検討した。

(その他、介護保険、老人保健の各特別会計補正予算についても審査。いずれも全会一致で可決)

消防団員等公務災害補償条例の一部改正

Q 施行日が平成21年10月30日となっているが、なぜか。

A 改正消防法の施行日が平成21年10月30日であるため、条例の施行日も同日となる。

(その他、国民健康保険条例の一部改正、保健センターの設置および管理に関する条例の一部改正についても審査。いずれも全会一致で可決)

宝塚市、川西市及び猪名川町消防通信指令事務協

議会の設置に関する協議

Q 国が広域化を進めているが、2市1町による広域化の第一歩として共同通信があるのではないかとと思うが、どうか。

A 消防の通信共同運用

については、2市1町は地理的なことや効率的な観点で進めていく。

広域化についても必要であるが今後住民の視点に立って協議を進めたい。(賛成6・反対1で可決)



パソコンルーム (猪名川小学校)

お知らせ

●議長交際費の閲覧

閲覧内容は、支払日、支払目的、金額などで、相手先については原則公開ですが個人情報を含む場合は部分公開となります。

4月分以降を3カ月毎にまとめ、最終月の翌月末に閲覧できます。

閲覧を希望される方は、議会事務局で閲覧受付簿に必要事項を記入していただければ閲覧できます。

●21年度 議会の日程(予定)

- * 12月定例会 12月4日～21日
 - * 3月定例会 22年2月25日～3月29日
- 議事の都合により変更することがあります。

●あなたも 議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、身近な問題等を議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(本会議20名、委員会10名まで)



尾川 悦子議員

基金のあり方に対する町の考えは

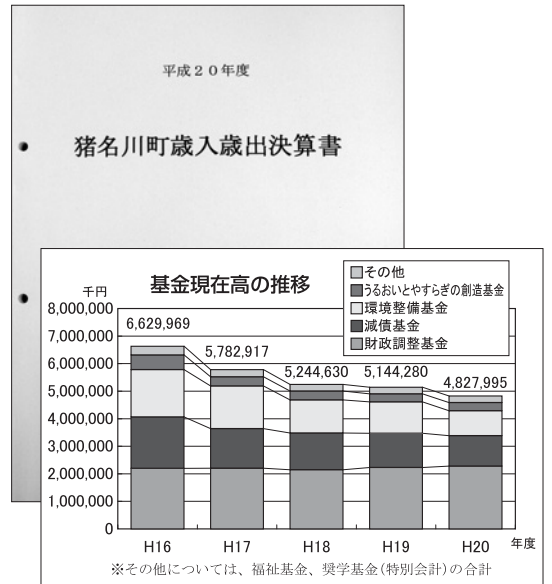
基金に頼らない財政状況をめざす

国・県における財政運営が厳しい状況にある中、本町においても厳しい状況にあることに変わりないが、平成20年度の財政状況は、実質収支が黒字となっていることや、将来負担額より基金などの充当可能財源が多いため基準を下回るなど、健全基準を満たし安定した財政運営が続いている。財政を持続可能に運営していくための基金のあり方に対する考えは。

総務部長 しばらくは厳しい状況が続くものと思されるため、財源調整としての最小限の取崩し

はやむを得ないものと考えるが、一日も早い基金に頼らない財政状況をめざすことが大切である。公会計制度導入の進捗状況、経費などへの対応は。

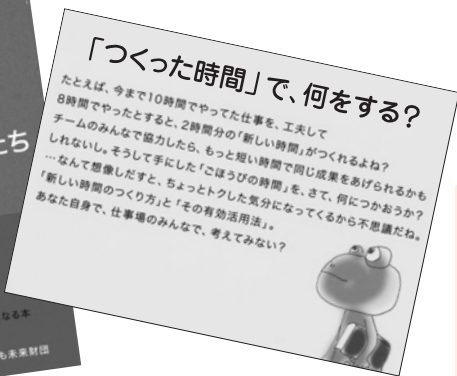
総務部長 総務省改訂モデルによる財務4表の作成は、23年度までに遅れないよう公有資産評価の整理に努め、職員で極力経費のかからない方法で進めている。財務4表の活用については、公認会計士による研修会に参加したり、より効果的な使用方法や公表の方法について検討する。



決算説明資料より



「はたら区カエル野の仲間たち」
財団法人 こども未来財団 より



合田 共行議員

ワークライフバランスの推進をすべき 直ちに推進するとは言えない

「ワークライフバランス」は、仕事の質を高め、働き方も変え、働く時間を見直し、本町として推進すべきだが。

総務部長 直ちに推進するとは言えない。公務員の取巻く環境は厳しい。「人事賃金評価システム」として、①職務遂行能力

の評価による賃金制度。②職位、職能による賃金格差を明確に設定。③人事考課は仕事、成績を主とした制度導入を。

総務部長 地方公務員法に定められており、給料条例は議会で審議されるが、給与体系は人事院による画一的な所で管理しないと職員にとって身分が不安定になる。住民サービスと共に、職場の勤務時間を効率的に見直し、職員の働き方を変えるべきだが。

総務部長 本庁舎の勤務時間の変更については考えていない。情報化計画の下、住民サービスとして本庁1階の情報発信・公開コーナーの整備・設置を求める。

総務部長 現時点では、1階にスペースを確保しての情報公開コーナーの拡充は考えていない。

日生家電量販店の協定は守られているか

右折車があることは認識している



池上 哲男議員

日生家電量販店の出口は左折との協議事項は守られているか。マンションが建ったらどうなるか。開発許可を下す際に、協定事項は必ず守るとの一項を入れるべきでは。

建設部長

右折車があることは確認しており、マンションが建ったら、相当地道への負荷がかかると考えている。開発指導のあり方を検討し、徹底した安全対策が図れるよう進めたい。

カーブミラーはPTAや自治会の要望で設置されているが、同じ状況の場所でも設置された所とされていない所がある。団地内、とりわけ急な坂であり、また小さな子どもがたくさんいるつじが丘2〜5丁目でも見受けられる。要望がなくても、町の判断で危険と思われる所は逆に町から地域に投げかけることも必要では。

総務部長

当然必要なところには設置する。



右折する車両

ユニバーサル社会の実現度は具体的に啓発し推進している



石井 洋二議員

わが国において、だれもが対等な社会の構成員として、自立し相互に支え合うユニバーサル社会の形成が、ハード・ソフトの両面において求められているが、本町では具体的にどのようユニバーサル社会を推進し、どの程度実現しているのか。また今後の課題は。ひと・もの・まち・情報・参加の観点から質問する。

生活部長

「ひと」という観点においては、人権教育セミナー・福祉教育協力校などを通して啓発し推進している。

「まち」という観点から



県のパンフレット

阪急バスの川西ターミナルでのルート表示がわかりにくく降車場所を間違える住民もでているが。

総務部長 工夫するよう阪急バスに要望する。学校体育館の音響設備に問題があり、大切な入学式・卒業式での話が聞こえづらい学校があるが。

教育部長 緊急性の高いものから対応する。町のホームページが今年度新しくなるが。

総務部長 文字の拡大、音声読み上げソフト、点字表示ソフトのサポートソフトにも対応できる。



福井 澄栄議員

いわゆる裏金問題のチェックは万全か

私共はそういうことは無いと明言する

情報公開条例制定後、全国市民オンブズマン連絡会議が実施した裏金調査では、28都道府県のうち25都道府県で計436億6308万円の不正支出があったが、本町はどうか。

総務部長 議会、監査委員、会計管理者等のチェック態勢が機能している。内部チェックを充分にしており、本町は全く無い。

副町長 各部長を代表して、私共はそういうことは無いと明言する。

兵庫県は松くい虫の農薬空中散布が全国一多い。散布地からの農作物は購入しないように。



合鴨農法による米づくり

建設部長 現在は県北部で松くい虫防止剤の空中散布を実施しているが、本町は昭和61年度に中止。なお、6地区の水田ではラジコンヘリで低農薬を空中散布しているが、残留農薬をチェックしている。

平成13年から兵庫県では残留農薬が1/10以下の人と環境に安心な「ひょうご安心ブランド農産物」を認証している。学校給食や道の駅への導入を。

建設部長 本町ではアイガモ部会の米や、トマト、自然薯が認証されている。今後も指導していく。

議員研究会に参加

新議員を紹介



宮東 豊一 議員



丸山 純 議員

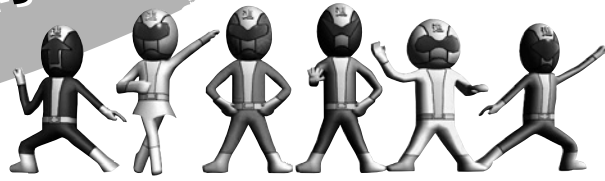
10月25日に執行された議員補欠選挙の結果、丸山純さんと宮東豊一さんが当選。
任期は平成23年9月30日。
(五十音順)



8月24日、福崎町「エルデホール」で県田議会議長会主催の「議員研究会」が開催され、14名の議員が参加しました。

立命館大学教授の駒林良則さんから「分権時代の地方議会を考える」のテーマで講演を受け、その後、シンポジウム形式の研究会が実施されました。

いながわ 追跡調査隊 追うレンジャー



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査しました。第7回のミッションは、次の2つの質問のその後です。

福祉行政の現状と今後の展望は

質問 平成18年 6月定例会

北部地域における福祉施策の取り組みは。

答弁 地域密着型サービスの展開と、その誘導を図る。

障害者や高齢者に対する在宅支援施策が必要であり、地域密着型サービスの展開と、その誘導を図る。

自然を生かした「まちおこし」は

質問 平成18年 3月定例会

自然を生かした「まちづくり」をすべきでは。

答弁 総合的見地から検討する

高齢化、また団塊の世代の活用を含めた総合的見地から検討する。

現在

「生活訓練ホームこもれび」の運営を助成

「生活訓練ホームこもれび」の運営助成をしている。小規模多機能型居宅介護の新規参入事業者を引き続き募集し、開設に努める。

特産品開発や農業体験講座を開設

特産品開発を行い、まちおこしも含め農業振興等を展開。また、高齢化に対応する集落営農組織の設立や団塊の世代を中心に農業体験講座を開設している。



中谷中学校体育大会

こどもたちの声



体育大会「猪名中疾風伝 〜努力の数だけ華が咲く〜」

猪名川中学校 三年

今年第20回の記念大会でもあり、どの演技も素晴らしいものにしようと、みんなとても気合いが入りました。猪名川中学校の新たな伝統を、しっかりと築けたと思います。

藤重 貴昭

辛さにも 思えた僕らの懸命さ
秋晴れに咲く 「努力の華」が

松村明由美

…自然溢れる猪名の里の情景とその心象風景…

帰り道 寂しく思う 夕暮れと

六瀬中学校 二年

並んで歩く きょうこの頃

芦田 優月

笑顔咲く 気つけば夜中 もう一時

長橋 千秋

時間よ止まれ 母との会話

夜空には 薄い雲が ただ一つ

井之上 怜音

その隙間から 光る金星

見上げれば 辺り一面 宝石で

谷 冴香

煌めく自然 わたしをとりこ

編集後記

8月30日の総選挙において、歴史的政権交代がなされ、10月25日には町の新しいリーダーが選ばれました。それぞれに大きな変化があったわけですが、議会でも9月の役員改選により新体制となりました。今後さらに議会での審議内容や、取り組みを知っていただけるように編集に励んでまいりますので一層のご愛読をお願いします。

